様式第２号その５（第２条関係）

水　面　の　埋　立　て　又　は　干　拓　説　明　書	
工　事　の　種　類	①　埋立て　　２　干　拓
面　積	※行為を行う範囲の面積を記入　　○○.○○　㎡
行　為　地　付　近　の　現　況	※簡潔に記入 農業水路用のため池であり、周囲は竹林（高さ　約15m）である。
風致の維持のために行う措置	※簡潔に記入 風致の維持のために必要な植栽を行う。
緑　化　率	※緑化率計算書による数値を記入　　○○.○○　％
工事施工者の住所及び氏名	○○市○○町○丁目○○番地○○　○○建設会社　代表者　○○　○○ 担当者　○○　○○　電　話（○○－）○○○○－○○○○

注：１　行為地付近の現況の欄には、水の汚濁状況並びに主な木竹の種類及び高さを記入すること。

２　木竹の伐採又は屋外における土石、廃棄物若しくは再生資源の堆積（たい）を伴う場合は、様式第２号その６又は様式第２号その８を添付すること。